

6月18日(木)

10:30~ [一般講演]

【数理・論理】

- 取得地球情報の評価: エントロピーと分散の違い  
 正路 徹也(東京大)
- 生層序ユニット中の化石タクサの組み合わせの欠落を推定するための  
 全順序集合上の区間のグラフ  
 山口 久美子・塩野 清治(大阪市大)
- グラフ理論による逆転層の露頭構造と層序の数学的表現  
 河西 秀夫(山梨学院大)
- Estimating the optimal parameter values for BS-Horizon DEM  
 generation algorithm in flat lowland area  
 Thi An Tran, Shinji Masumoto, Venkatesh Raghavan (Osaka City Univ.)  
 Susumu Nonogaki (AIST), Tatsuya Nemoto, Go Yonezawa (Osaka City Univ.)
- 不等間隔節点に基づく双3次元B-スプラインを用いた地層境界面推定  
 野々垣 進(国研)産総研・升本 眞二・根本 達也(大阪市大)

13:30~ [一般講演]

【地質モデリング】

- スプライン補間を用いて推定した地質境界面の信頼度の評価方法  
 升本 眞二・根本 達也・吉田 宗可(大阪市大)
- ベンカテッシュ ラガワン(大阪市大)・野々垣 進(国研)産総研
- 北海道弟子屈地域の水理地質構造モデルの作成  
 森野 祐助・丸谷 薫((地独)道総研)
- 「地盤情報活用システム」を利用したWEB札幌地盤図の作成  
 -Dynamic Waveform Matchingの地層対比への応用-  
 豊田 守・小島 佑季彦(ジーエスアイ(株))  
 佐野 彰((株)シーウェイエンジニアリング)

【標準・管理】

- ボーリングデータの二次利用を支援するためのウェブサイトの開発  
 中田 文雄(NPO)地質情報整備活用機構・川崎地質(株)
- 自然災害時の地球科学情報の交流のための地球倫理的事例研究  
 西脇 二一(奈良大)

15:00~ [特別講演]

『北海道における農業及び自然環境分野における  
 空間情報システムの構築と情報公開』

金子 正美 氏(酪農学園大学 環境共生学類 教授)

16:10~ [日本情報地質学会 総会]

18:00~ [懇親会]

小樽バイン(JR小樽駅より徒歩7分)

6月19日(金)

10:00~ [一般講演]

【解析手法・応用】

- DEMを用いた地形のFFT解析  
 吉田 智樹・升本 眞二・根本 達也(大阪市大)
- 地熱域でのDEMリニアメントに基づく推定亀裂系と地下温度分布との  
 関連性  
 久保 大樹・高橋 貫太・柏谷 公希・小池 克明・櫻井 繁樹(京都大)
- A geostatistical approach of ore grade modeling in combination with a  
 physical law  
 Lei Lu, Taiki Kubo, Risa Uchikura (Kyoto Univ.)  
 Chunxue Liu (Yunnan University of Finance and Economics, China)  
 Koki Kashiwaya, Katsuaki Koike (Kyoto Univ.)  
 Ryoichi Yamada (Tohoku Univ.)
- 地中ガスのラドン濃度に含まれる地殻物性・破壊情報  
 小池 克明・柏谷 公希(京都大)

11:00~ [ポスター]

- DEMへのテクスチャマッピングによるステレオ地形図・ラスター画像の  
 作成  
 栗田 泰夫(国研)産総研
- 災害発生時の地質調査情報公開の試み  
 川畑 大作・斎藤 眞(国研)産総研
- ベトナムのボーリングデータにもとづく3次元地質モデリング  
 米澤 剛(大阪市大)・野々垣 進(国研)産総研  
 櫻井 健一(大阪情報コンピュータ専門学校)
- 三田村 宗樹・升本 眞二・ベンカテッシュ ラガワン(大阪市大)  
 スアン ルアン ツォン(ハノイ鉱山地質大)・根本 達也(大阪市大)
- 大阪府泉北丘陵南部における航空写真を用いた地形変化量の算出  
 根本 達也・吉田 隆二・升本 眞二・三田村 宗樹(大阪市大)  
 比嘉 友彰(国際航業(株))

13:30~ [一般講演]

【リモートセンシング】

- Simulation of hyperspectral imagery from Landsat imagery for detailed  
 mineral mapping  
 Nguyen Tien Hoang, Katsuaki Koike (Kyoto Univ.)
- Extrapolating near-shore depth using geographically weighted regression  
 of multi-spectral satellite images with consideration of bottom class  
 types  
 Poliyapram Vinayaraj, Venkatesh Raghavan (Osaka City Univ.)  
 Shinji Masumoto, Go Yonezawa (Osaka City Univ.)
- 傾斜量図の改良-減災をめざして-  
 井上 誠((有)地球情報・技術研究所)

【GIS・Web-GIS】

- 地理院タイルを用いたシームレス地質図ビューアの開発  
 北尾 馨((資)キューブワークス)・西岡 芳晴・長津 樹理((国研)産総研)
- S-map:高機能Web地図アプリケーションのためのJavaScriptライブラリ  
 西岡 芳晴(国研)産総研
- GISを用いた地域づくり支援のための防災・環境アセスメント情報共有  
 システムの試作  
 小澤 聡・小野 理・濱原 和広・大津 直((地独)道総研)
- オープンソースGISを用いた避難所配置に関する研究  
 -大阪市住吉区を事例として-  
 北島 理司(朝日航洋(株))  
 吉田 大介・米澤 剛・ベンカテッシュ ラガワン(大阪市大)

所在地: 小樽市稲穂2丁目22番1号  
 参加費: 3,000円(学生 無料)  
 講演要旨費: 情報地質26巻2号に掲載(非会員2,000円)  
 ホームページでPDF版を公開  
 懇親会会費: 4,000円(学生1,000円)  
 (学会・懇親会の参加登録・参加費は当日会場にて)  
 後援: 日本地質学会情報地質部会  
 連絡先: 日本情報地質学会 事務局 office@jsgi.org  
 ホームページ: <http://www.jsgi.org/>  
 交通: <http://www.otarucci.jp/cci/kasisitu/kasisitu.html>  
 ・「JR小樽駅」から徒歩約2分。  
 ※「JR新千歳空港駅」から「JR小樽駅」まで快速エアポート利用で  
 約1時間15分。  
 ※「JR札幌駅」から「JR小樽駅」まで快速エアポート利用で約36分。

